

第34回

日本循環薬理学会学術集会

The 34th Annual Meeting of Japanese Association of Cardiovascular Pharmacology

健康長寿にむけた新展開



口演要旨集

会期

2024年**12月20日**(金)

会場

グランシップ静岡

静岡市駿河区東静岡2-3-1 (JR東静岡駅から徒歩3分)

当番
幹事

黒川 洵子

静岡県立大学薬学部生体情報分子解析学分野



学会後援：日本薬理学会

公立大学法人静岡県立大学



第34回
日本循環薬理学会学術集会
The 34th Annual Meeting of Japanese Association of Cardiovascular Pharmacology

テーマ

健康長寿にむけた新展開

口演要旨集

会期 2024年12月20日(金)

会場 グランシップ静岡
静岡市駿河区東静岡2-3-1 (JR東静岡駅から徒歩3分)

当番幹事 黒川 洵子
静岡県立大学薬学部生体情報分子解析学分野

学会後援 日本薬理学会
公立大学法人静岡県立大学

第34回 日本循環薬理学会学術集会 事務局

静岡県立大学薬学部 生体情報分子解析学分野

事務局長：坂本 多穂

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1

TEL・FAX：054-264-5779

E-mail：34thjacp@gmail.com

第34回日本循環薬理学会学術集会 開催にあたって

この度、第34回日本循環薬理学会 年会学術集会を、2024年12月20日(木)に、グランシップ(静岡県コンベンションアーツセンター)にて開催するにあたり、一言ご挨拶とお願いを申し上げます。

日本循環薬理学会は平成3年に発足した日本循環薬理研究会を礎とし、平成10年に学会へと発展しております。毎年行われる学術集会において、循環薬理学およびその周辺領域を専門とする研究者や学生が独創的な研究成果を報告し、討論を深め、最新情報を交換することにより、国際レベルでの循環薬理学研究の活性化と若手研究者育成に貢献して参りました。

本学術集会では、末広りの富士が不死や健康長寿につながるということから「健康長寿にむけた新展開」をテーマとして掲げ、京都大学教授の尾野亘に「非コードRNA、ATPを標的とした循環器疾患のトランスレーショナルリサーチ」、東京都健康長寿医療センター長の秋下雅弘先生に「性ホルモンと健康長寿」と題した特別講演をお願いしております。また、九州大学教授の西田基宏先生と国立医薬品食品衛生研究所部長の諫田泰成先生に「健康長寿にむけた循環薬理学の新展開」と題したシンポジウムをご企画いただきました。

多くの先生方のご協力を賜り、一般口頭演題18題、一般ポスター演題4題のプログラムを構成することができました。また、次世代の循環薬理学研究者の育成を図るYoung Investigator Award (YIA) 候補演題6題と学生ポスター賞候補演題18題(学部生部門と大学院生部門)もご応募いただきました。若い先生方や学生の皆様に研究内容を存分にご発表いただき、活発な討論をお願いしたいと思っております。さらに、D&I推進により未来に向けて拓けるという観点から託児室の設置をしました。

なお、学会終了後には同建物の1階のレストランにて懇親会を開催いたします。ささやかではございますが、静岡名物を含む料理を揃えていますので、情報交換や懇親の場として活用していただければ幸いです。

本学会の開催にあたり、多方面からのご支援とご協力をいただきました。この場を借りてあらためて御礼申し上げます。

本学会が、先生方にとりまして有意義なものとなりますよう祈念いたします。

第34回日本循環薬理学会学術集会

当番幹事(代表) **黒川 洵子**

静岡県立大学 薬学部
生体情報分子解析学分野 教授

お知らせとお願い

■参加者の皆様へ（詳細は右のQRコードからホームページをご覧ください）



1. 受付

- 受付はグランシップ9階本部 - 総合受付にて8:50より開始いたします。
- 申込時にPayventより発行された「参加受付用QRコード」を印刷してご持参ください。本部にて係がチェックインをおこないます。
- 会場では参加証をお着けください。
- 学部学生は総合受付にて学生証をご提示の上、確認を受けてください。
- 当日参加登録される方は、受付にてご登録と参加費のお支払いをお願いいたします。

2. 食事

A会場とB会場の2か所にてランチョンセミナーを開催いたします。

3. クローク

グランシップ9階の本部にあるクロークをご利用いただけます。

4. 写真撮影について

会場内でのカメラ、スマートフォン、タブレット等の電子機器による撮影および録音は固くお断りします。但し、スタッフが記録のために会場内の様子を撮影することがあります。ご了承ください。

5. その他

新型コロナウイルスの感染状況により、あるいは、会場施設、自治体からの要請等により、開催方法やプログラムを変更する可能性があることを予めご了承ください。その場合も一旦納入された参加費の返還、交通・宿泊費等の補償等は致しません。

■演者（一般演題、YIA、シンポジスト、特別講演）の皆様へ

1. 発表準備について

- 発表はプロジェクターを用いたPowerPointによるプレゼンテーションです。
- 一般口頭演題は、口演発表9分と質疑応答3分（演者の交代を含む）です。YIA候補演題は口演発表10分と質疑応答5分（演者の交代を含む）です。
- 表紙スライドの次に、利益相反(COI)に関するスライドを入れてください。テンプレートは学会ホームページに掲載されております。
- 会場プロジェクターはPowerPointの「標準(4:3)」と「ワイド画面(16:9)」のスライド両方に対応します。

【会場で発表される方へ】

ご自身のPCを持ち込んでご発表いただきます。MacbookなどHDMI端子が無い機種をご使用の方はアダプターもご持参ください。また電源アダプターもお持ちください。

2. 発表当日

【会場で発表される方へ】

- 各発表会場前方の PC ブースにお越しいただき、PC をお渡しください。このときスクリーンロックを解除し、演題ご発表の30分前までにお渡しください。一般演題1, 2の演者の先生は受付をスキップし直接発表会場においでくださっても結構です。
- 発表の10分前には次演者席にて待機してください。
- 演台にあるマウスとキーボードを操作してプレゼンテーションを行ってください。映写までの操作は会場の PC 担当スタッフが行います。
- 万が一の PC 不具合に備えて、当日は予備の発表データを USB メモリなどでご持参ください。なお、会場で使用するコンピュータの OS は Windows 11、アプリケーションは PowerPoint 2021 です。

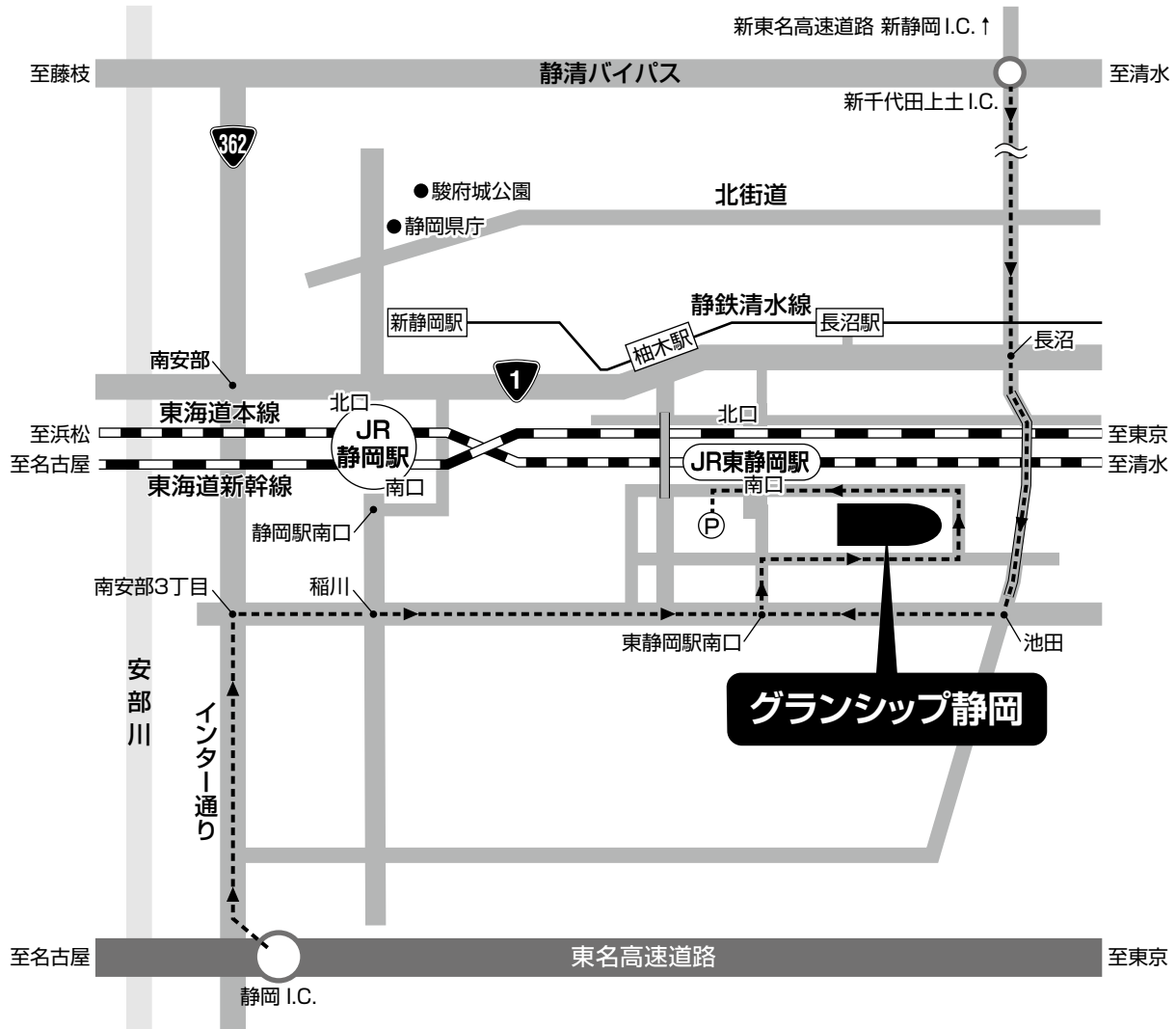
■ YIA 審査員の先生へ

- YIA 審査員をご担当の先生には、Google Form で審査結果をご記入いただきます。当日は、スマートフォン、タブレット等の端末をご持参ください。当日は、ご担当されるセッションの10分前までに総合受付にて YIA 審査員受付をお願い致します。
- YIA 審査の詳細につきましては、別途メールにてご案内します。

交通アクセス

会場： **グランシップ静岡** (静岡県コンベンションアーツセンター／グランシップ)

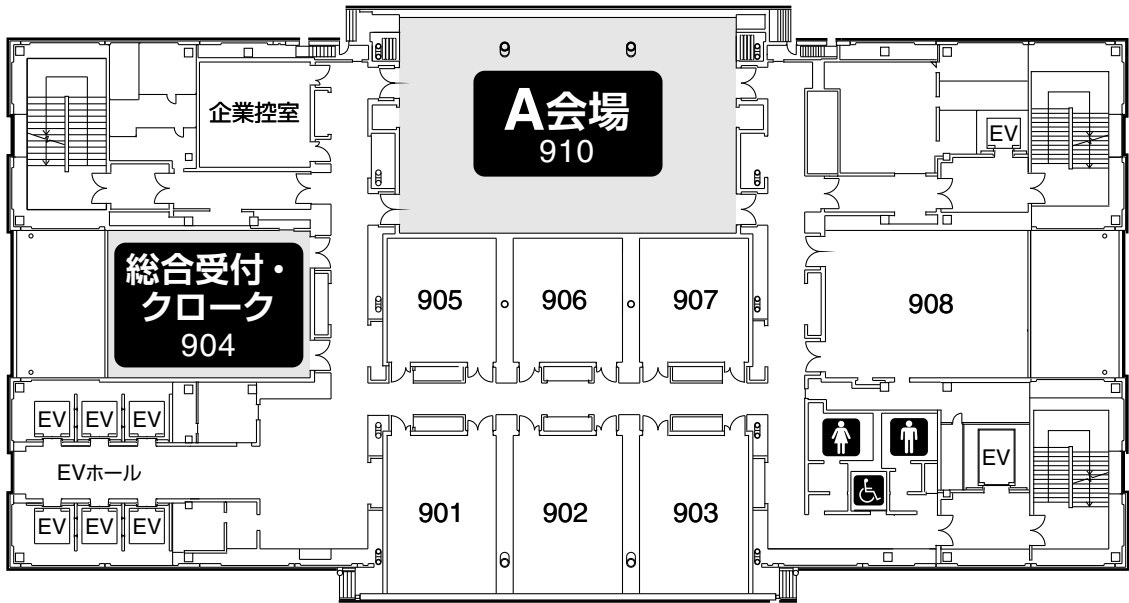
〒422-8019 静岡県静岡市駿河区東静岡2丁目3-1 TEL：054-203-5713



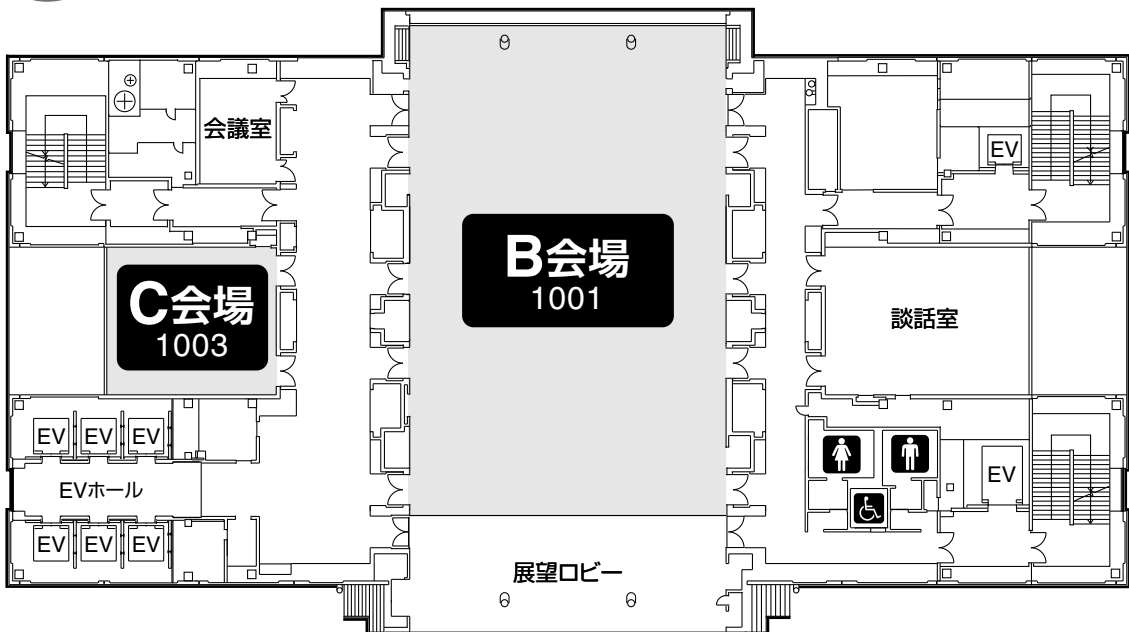
- JR「東静岡駅」南口隣接
- 静鉄清水線「長沼駅」から徒歩10分。
- 東海道新幹線（ひかり）で「東京駅」から1時間、「新大阪駅」から2時間。
JR「静岡駅」で乗り換え、「東静岡駅」まで3分。
- 車では東名高速道路「静岡I.C.」から6km、15分。
新東名高速道路「新静岡I.C.」から9km、15分。
静清バイパス「千代田上土I.C.」から4km、10分。

会場案内図

9F



10F



日 程 表

	A 会 場 9F 910	B 会 場 10F 1001	C 会 場 10F 1003
8:50	8:50～ 受付開始		
9:00	9:10～9:15 開会式・挨拶(オンライン) 9:15～10:03 一般演題 1 O1 - O4 座長：西谷 友重(和歌山医大) 村上 慎吾(中央大)	9:10～9:15 開会式・挨拶 9:15～10:15 一般演題 2 O5 - O9 座長：杉山 篤(東邦大) 呉林 なごみ(順天堂大)	ポスター 掲示 9:15 ～ 13:00 ポ ス タ ー 展 示 ・ 自 由 討 論
10:00	10:10～10:58 一般演題 3 O10 - O13 座長：高井 真司(大阪公立大) 喜多 紗斗美(徳島文理大)	10:20～11:50 YIA 候補演題 YIA01 - YIA06 座長：久場 啓司(九州大学) 田中 光(東邦大学)	
11:00	11:00～12:00 一般演題 4 O14 - O18 座長：山村 寿男(名古屋市立大) 富田 修平(大阪公立大)		
12:00			
13:00	12:20～13:00 ランチョンセミナー 1 座長：金 蛾美(NEXEL) 演者：金 蛾美(NEXEL) 川岸 裕幸(国衛研) 協賛：NEXEL Co.Ltd.	12:20～13:00 ランチョンセミナー 2 座長：岸 拓弥(国際医療福祉大学) 演者：佐藤 大輔(カリフォルニア大学) 協賛：持田記念財団	
14:00			13:15～13:45 ポ ス タ ー 示 説
15:00	12月19日(木) B会場(10F) 19:00～20:00 市民公開講座 座長：坂本 多穂(静岡県立大学) 演者：森本 達也(静岡県立大学)	13:55～14:35 特別講演 I 座長：吉栖 正典(奈良県立医科大学) 演者：尾野 亘(京都大学) 14:35～15:15 特別講演 II 座長：黒川 洵子(静岡県立大学) 演者：秋下 雅弘(健康長寿医療センター)	
16:00		コーヒープレーク 15:30～17:30 企画シンポジウム 健康長寿にむけた循環薬理学の新展開 座長：西田 基宏(九州大学) 諫田 泰成(国衛研) 演者：喜多 紗斗美(徳島文理大学) 笹野 哲郎(東京科学大学) 清水 逸平(国立循環器病センター) 遠山 周吾(藤田医科大学成田校) 西田 基宏(九州大学)	ポ ス タ ー 撤 収
17:00	17:00 受付終了	17:30～17:45 閉会式・挨拶	
18:00	18:00～20:00 懇 親 会 (1F bakery&cafe GALLEY)		

プログラム

12月20日(金) 会場：グランシップ静岡

9:10~9:15

開会式・挨拶

B会場(10F 1001) A会場はオンライン

当番幹事：黒川 洵子(静岡県立大学)

9:15~10:03

一般演題1

A会場(9F 910)

座長：西谷 友重(和歌山県立医科大学)
村上 慎吾(中央大学)

O-01 光音響イメージングによる心臓におけるカルシウム動態の計測

○村上 慎吾¹⁾、興野 大輝¹⁾、松崎 亮太¹⁾、川田 大智¹⁾、三上 飛龍¹⁾、
庄司 一郎¹⁾、黒木 菜保子²⁾、森 寛敏³⁾、鈴木 宏明⁴⁾、中原 直哉⁵⁾

1)中央大学 理工学部 電気電子情報通信工学科、2)お茶の水女子大学 理学部 化学科、
3)中央大学 理工学部 応用化学科、4)中央大学 理工学部 精密機械工学科、
5)東京慈恵会医科大学 医学部 分子生理学講座

O-02 糖尿病発症早期におけるトラスツズマブ心毒性の分子メカニズム

○三上 義礼¹⁾、岩瀬 奎輝¹⁾、大島 大輔¹⁾、山澤 徳志子²⁾、富田 太一郎¹⁾、
鄭 有人¹⁾、赤羽 悟美¹⁾

1)東邦大学 医学部 生理学講座 統合生理学分野、2)東京慈恵会医科大学 基盤研究施設

O-03 IV型コラーゲン $\alpha 1$ 鎖分解断片 arresten は connexin 43の リモデリング制御を介してラット虚血再灌流誘発心室性不整脈を抑制する

○岡田 宗善、丹羽 亮太、藤岡 友星、大谷 紘資、山脇 英之

北里大学 獣医学部 獣医薬理学研究室

O-04 Functional Testing of Human iPSC-derived 3D Cardiac Tri-culture Microtissues or Cardio Spheres

○芝田 篤史¹⁾、Carlson Coby²⁾、Himmerich Sarah²⁾、Livingston Megan²⁾、
Beardsley Nathaniel²⁾、Meyer Nathan²⁾、Fiene Rebecca²⁾、
Vaidyanathan Ravi²⁾、Rieger-Silverman Cara²⁾

1)富士フィルム和光純薬株式会社、2)FUJIFILM Cellular Dynamics Inc.

9:15~10:15

一般演題2

B会場(10F 1001)

座長：杉山 篤(東邦大学)
呉林 なごみ(順天堂大学)

O-05 PRMT5によるp300のメチル化と ヒストンアセチルトランスフェラーゼ活性亢進を介した心筋細胞肥大促進機構

○刀坂 泰史¹⁾²⁾³⁾、戸嶋 未来斗¹⁾、鳴田 竜也¹⁾、川瀬 悠斗¹⁾、浜辺 俊秀¹⁾、
砂川 陽一¹⁾²⁾³⁾、長谷川 浩二²⁾、森本 達也¹⁾²⁾³⁾

1)静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、2)国立病院機構 京都医療センター 展開医療研究部、
3)静岡県立総合病院

O-06 CPVT モデルマウスの不整脈と心機能に対する RyR2 特異的抑制薬の効果

○呉林 なごみ¹⁾、児玉 昌美¹⁾²⁾、村山 尚¹⁾、小西 真人¹⁾、杉原 匡美³⁾、石田 良典⁴⁾、黒川 洵子²⁾、影近 弘之⁴⁾、櫻井 隆¹⁾

1) 順天堂大学 医学部 薬理学、2) 静岡県立大学 薬学部 生体情報分子解析学、
3) 順天堂大学 医学部 臨床検査医学、4) 東京科学大学 総合研究院 生体材料工学研究所

O-07 核酸誘導体コアクロルによる肺高血圧改善効果

○倉原 琳¹⁾、李 小東¹⁾、李 高鵬¹⁾、塚本 郁子²⁾、平野 勝也¹⁾

1) 香川大学 医学部 自律機能生理学、2) 香川大学 医学部 法医学

O-08 急激な高血圧を模した伸展刺激による血管平滑筋細胞死におけるオートファジー関連因子の役割について

○趙 晶¹⁾、中平 毅一¹⁾、京谷 陽司¹⁾、中村 修平²⁾、吉栖 正典¹⁾

1) 奈良県立医科大学 医学部・薬理学講座、2) 奈良県立医科大学 医学部・生化学講座

O-09 Nardilysin in vascular smooth muscle cells controls blood pressure via the regulation of calcium dynamics

○Mend Amar Batbaatar¹⁾²⁾, Mikiko Ohno²⁾, Kiyoto Nishi²⁾, Shinya Ikeda²⁾, Eiichiro Nishi²⁾

1) National Cerebral and Cardiovascular Center,
2) Department of Pharmacology, Shiga University of Medical Science

10:10~10:58

一般演題3

A会場(9F 910)

座長：高井 真司(大阪公立大学)

喜多 紗斗美(徳島文理大学)

O-10 ナルディライジンによる肝細胞・褐色脂肪組織連関の解明

○西 清人¹⁾、岩崎 広高¹⁾²⁾、池田 真也¹⁾、大野 美紀子¹⁾、西 英一郎¹⁾

1) 滋賀医科大学 薬理学講座、2) UCLA Department of Medicine, Division of Endocrinology

O-11 急性冠症候群の発症早期診断における血清ナルディライシン測定の意義

○大野 美紀子¹⁾、塩見 紘樹²⁾、馬場 理²⁾³⁾、矢野 真理子⁴⁾、相澤 卓範²⁾、中野・松村 有起子²⁾、山上 新太郎²⁾、加藤 雅史⁵⁾、大家 理伸⁶⁾、陳 博俊⁷⁾、長央 和也⁸⁾、安藤 健児⁴⁾、横松 孝史⁵⁾、門田 一繁⁶⁾、胡内 一郎⁷⁾、稲田 司⁸⁾、大鶴 繁⁹⁾、森本 剛¹⁰⁾、木村 剛²⁾、西 英一郎¹⁾

1) 滋賀医科大学 医学部 薬理学講座、2) 京都大学大学院 医学研究科 循環器内科学講座、
3) 京都大学医学部附属病院 先端医療研究開発機構、4) 小倉記念病院 循環器内科、
5) 三菱京都病院 心臓内科、6) 倉敷中央病院 循環器内科、7) 済生会野江病院 循環器内科、
8) 大阪赤十字病院 循環器内科、9) 京都大学大学院 医学研究科 救急医療講座、
10) 兵庫医科大学 社会医学講座

O-12 可溶性グアニル酸シクラーゼ刺激薬ベルイシグアトとリオシグアトが循環動態ならびに血管弾性に与える影響

○永澤 悦伸¹⁾、千葉 達夫¹⁾²⁾、佐藤 啓¹⁾³⁾、佐久間 清¹⁾²⁾、川上 聡士¹⁾³⁾、谷戸 翼¹⁾⁴⁾、猪瀬 柊斗¹⁾、相本 恵美¹⁾、高原 章¹⁾

1) 東邦大学 薬学部 薬物治療学、2) 東邦大学医療センター大橋病院 薬剤部、
3) 東邦大学医療センター佐倉病院 薬剤部、4) 東邦大学医療センター大森病院 薬剤部

O-13 女性ホルモン代謝産物による肺血管リモデリング制御機構の解明

○山村 彩、Alamgir Hossain、高橋 理恵、佐藤 元彦
愛知医科大学 医学部 生理学

11:00~12:00

一般演題4

A会場(9F 910)

座長：山村 寿男(名古屋市立大学)
富田 修平(大阪公立大学)

O-14 CCR4-NOT 複合体による脱アデニル化制御を介した急性肺傷害抑制作用の解析

○山口 智和¹⁾、小澤 諒¹⁾²⁾、湊 隆文¹⁾、星崎 みどり³⁾、福田 雅幸²⁾、
今井 由美子³⁾、久場 敬司¹⁾
1)九州大学大学院 医学研究院 薬理学分野、
2)秋田大学大学院 医学研究院 歯科口腔外科学講座、
3)医薬基盤健康栄養研究所 感染病態制御ワクチンプロジェクト

O-15 大腸炎モデルマウスにおける浸透圧物質・尿素の役割の検討

○北田 研人、Kundo Netish Kumar、藤澤 良秀、西山 成
香川大学 医学部 薬理学

O-16 虚血改善における mPGES-1/PGE2/EP4 経路の血管新生増強メカニズムの解析

○天野 英樹¹⁾、江島 耕二²⁾、伊藤 義也¹⁾、細野 加奈子¹⁾、鎌田 真理子¹⁾、
畑中 公¹⁾、審良 静男³⁾、成宮 周⁴⁾、馬嶋 正隆⁵⁾
1)北里大学 医学部 薬理学教室、2)北里大学 理学部 免疫学教室、
3)大阪大学 免疫学フロンティア研究センター、4)京都大学大学院 医学研究科 創薬医学講座、
5)神奈川工科大学 健康医療学部

O-17 血管平滑筋細胞の増殖における junctophilin-2 の役割の解明

○鈴木 良明¹⁾、小井出 司¹⁾、倉田 朋¹⁾、浅井 美后¹⁾、近藤 るびい¹⁾、
青木 啓将²⁾、青山 峰芳²⁾、尾上 耕一³⁾、鈴木 洋³⁾、今泉 祐治¹⁾、山村 寿男¹⁾
1)名古屋市立大学大学院 薬学研究科 細胞分子薬効解析学分野、
2)名古屋市立大学大学院 薬学研究科 病態解析学分野、
3)名古屋大学大学院 医学系研究科 分子腫瘍学

O-18 担癌モデルマウスにおけるプロリン水酸化酵素阻害剤の腫瘍内マクロファージに対する影響

○松永 慎司、平川 遼、本間 拓二郎、富田 修平
大阪公立大学大学院 医学研究科 分子病態薬理学

座長：久場 啓司(九州大学)
田中 光(東邦大学)

YIA-01 ミトコンドリアの品質維持は全身の糖代謝を改善する

○加藤 百合¹⁾、有吉 航平¹⁾、島内 司¹⁾²⁾、西村 明幸²⁾、Mi Xinya¹⁾、川西 英治³⁾、
王子田 彰夫³⁾、西田 基宏¹⁾²⁾

1)九州大学大学院 薬学研究院 生理学分野、2)生理学研究所 心循環シグナル研究部門、
3)九州大学大学院 薬学研究院 創薬ケミカルバイオロジー分野

YIA-02 ヒストン脱アセチル化酵素 1/2 の成体心筋における役割とその性差

○稲住 英明¹⁾²⁾、野村 征太郎¹⁾、桑原 宏一郎³⁾、尾野 亘²⁾、小室 一成¹⁾

1)東京大学大学院 医学系研究科、2)京都大学大学院 医学研究科、3)信州大学 医学部

YIA-03 1細胞 RNA シークエンス解析を用いた、
梗塞後心筋リモデリングの制御を担うミエロイド細胞の探索と機構解明

○富松 聖史、田中 翔太、岡田 欣晃、尾花 理徳、藤尾 慈

大阪大学 薬学研究科 臨床薬効解析学分野

YIA-04 加熱式タバコ vs 紙巻きタバコ煙抽出液(CSE)がラット心筋細胞に及ぼす
直接的影響と作用機序の比較

○安田 純平¹⁾、納富 拓也¹⁾、堀之内 孝広²⁾、西谷(中村) 友重¹⁾

1)和歌山県立医科大学 医学部 薬理学講座、
2)北海道大学大学院 医学研究院 薬理学分野 細胞薬理学教室

YIA-05 医療ビッグデータを活用したスニチニブ誘発心毒性に対する予防薬探索

○新村 貴博¹⁾²⁾、阪本 淑華¹⁾³⁾、合田 光寛¹⁾³⁾、八木 健太¹⁾²⁾、相澤 風花¹⁾³⁾、
川田 敬³⁾⁴⁾、濱野 裕章¹⁾⁵⁾、石澤 有紀¹⁾⁶⁾、座間味 義人¹⁾⁵⁾、石澤 啓介¹⁾²⁾³⁾

1)徳島大学大学院 医歯薬学研究部 臨床薬理学分野、2)徳島大学病院 総合臨床研究センター、
3)徳島大学病院 薬剤部、4)徳島大学大学院 医歯薬学研究部 臨床薬学実務教育学分野、
5)岡山大学病院 薬剤部、6)田岡病院 総合診療科

YIA-06 Niclosamide が示す Kounis 症候群 I 型の発生機序：交感神経受容体の関与

○神林 隆一、後藤 愛、篠崎 誠、中瀬古(泉) 寛子、武井 義則、杉山 篤

東邦大学 医学部 薬理学講座

協賛：NEXEL Co.Ltd.

座長：金 蛾美(NEXEL Co., Ltd)

L-01 The Role of hiPSC-derived Cardiac Cell Models in Cardiac Safety
Pharmacology Study : From Monolayer Cultured Cardiomyocytes
to Cardiac Organoids

金 蛾美(NEXEL Co., Ltd Department of Commercializing iPSC Technology)

L-02 New Approach Methodologies を活用した 医薬品による心毒性リスク評価法の開発

○川岸 裕幸、柳田 翔太、諫田 泰成
国立医薬品食品衛生研究所 薬理部

12:20~13:00 ランチョンセミナー2

B会場(10F 1001)

協賛：持田記念財団

座長：岸 拓弥(国際医療福祉大学)

L-03 不安定な心臓：QT 間隔の時間的変動を増幅するメカニズム

佐藤 大輔(カリフォルニア大学 デービス校 薬学)

13:15~13:45 一般ポスター

C会場(10F 1003)

座長：原 雄二(静岡県立大学)

P-01 QT 延長症候群における一過性外向き K^+ チャネル電流抑制の抗不整脈作用： *in silico* 研究

○津元 国親、倉田 康孝
金沢医科大学 医学部 生理学Ⅱ

P-02 ヒト肺静脈標本を用いた心房細動治療標的の探索

○岡本 洋介¹⁾、五十嵐 亘²⁾、高木 大地²⁾、岡田 大瑚³⁾、尾野 恭一⁴⁾
1) 秋田大学 医学部 細胞生理学講座、2) 秋田大学医学部附属病院 心臓血管外科学講座、
3) 京都大学大学院 医学研究科附属ゲノム医学センター、4) 秋田大学 本部

P-03 新規ポリマー結合型ピラルビシン TXB-001 は アントラサイクリン系抗がん剤で起こる心毒性を軽減する

○野中 美希¹⁾、平形 美樹人²⁾、坂井 知津香²⁾、富川 恵美²⁾、伊澤 明子²⁾、
西 建也²⁾、古賀 陽子²⁾、大島 佳織¹⁾³⁾、下藪 利恵子²⁾、成見 英樹²⁾、
三好 智也²⁾、大信田 系裕²⁾、内田 将史²⁾、上園 保仁¹⁾
1) 東京慈恵会医科大学 疼痛制御研究講座、2) 東レ株式会社 医薬研究所、
3) 東京大学大学院 医学系研究科 病因・病理学専攻

P-04 筋線維再生における機械受容イオンチャネルの役割

○原 雄二、平野 航太郎
静岡県立大学 薬学部 統合生理学分野

PUG-01 牛車腎気丸と人参養栄湯は培養心筋細胞で肥大を抑制したが、心不全動物モデルでは心不全の進行を抑制しなかった

○村松 祐佳¹⁾、塚部 凌輔¹⁾、Wu Hanhao¹⁾、浜辺 俊秀¹⁾、砂川 陽一¹⁾²⁾³⁾、川瀬 裕斗¹⁾、鳴田 竜也¹⁾、刀坂 泰史¹⁾²⁾³⁾、長谷川 浩二¹⁾²⁾、森本 達也¹⁾²⁾³⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、

2) 国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター 展開医療研究部、

3) 静岡県立総合病院 臨床研究部

PUG-02 敗血症性心筋再分極障害に対する IKs チャネルの保護的役割

○鈴木 悠真¹⁾、服部 希海¹⁾、金原 和希¹⁾、児玉 昌美¹⁾、渡邊 泰秀¹⁾、清水 聡史¹⁾、永森 収志²⁾、坂本 多穂¹⁾、黒川 洵子¹⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 生体情報分子解析学分野、

2) 東京慈恵会医科大学 医学部 SI 医学応用研究センター

PUG-03 活性化線維芽細胞特異的 p300BP1KO マウスは圧負荷による心線維化及び心筋肥大を抑制した

○峯岸 龍志¹⁾、砂川 陽一¹⁾²⁾³⁾、石間 彩花¹⁾、鈴木 悠斗¹⁾、刀坂 泰史¹⁾²⁾³⁾、船本 雅文¹⁾²⁾、清水 果奈¹⁾²⁾、清水 聡史¹⁾²⁾、浜辺 俊秀¹⁾²⁾³⁾、小宮山 麻紀²⁾、鳴田 竜也¹⁾、川瀬 裕斗¹⁾、長谷川 浩二²⁾、森本 達也¹⁾²⁾³⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、

2) 国立病院機構 京都医療センター 臨床研究センター 展開医療研究部、3) 静岡県立総合病院

PUG-04 膵β細胞保護を目的とした DDAH2発現を制御する糖尿病治療薬の創出研究

○梅田 宗一郎¹⁾、金子 雪子¹⁾、田城 真帆¹⁾、志津 怜太²⁾、吉成 浩一²⁾、山口 桃生¹⁾、木村 俊秀¹⁾、石川 智久¹⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 薬理学分野、2) 静岡県立大学 薬学部 衛生分子毒性学分野

PUG-05 活性型肝星細胞の脱活性化に着目した肝線維化治療標的分子の探索

○堀田 くるみ¹⁾、大岡 央¹⁾、山口 桃生¹⁾、稲村 香織²⁾、稲井 誠²⁾、長澤 柚希²⁾、山下 賢二²⁾、金子 雪子¹⁾、齊藤 真也¹⁾³⁾、木村 俊秀¹⁾、濱島 義隆²⁾、石川 智久¹⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 薬理学分野、2) 静岡県立大学 薬学部 医薬品創製化学分野、

3) 岡山理科大学 獣医学分野

PUG-06 肝星細胞の形質転換を制御する肝線維化促進分子 PRMT5

○小谷 優妃¹⁾、鈴木 健資¹⁾、山口 桃生¹⁾、刀坂 泰史²⁾、大岡 央¹⁾、山下 日菜子¹⁾、金子 雪子¹⁾、木村 俊秀¹⁾、森本 達也²⁾、石川 智久¹⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 薬理学分野、2) 静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野

PUG-07 心疾患の性差形成メカニズムの解明に向けた 二卵性男女双生児由来 iPS 細胞の樹立

○太田 晶仁¹⁾、若林 聖士¹⁾、佐藤 隆至¹⁾、安藤 圭佑¹⁾、清水 聡史¹⁾、
坂本 多穂¹⁾、児玉 昌美¹⁾、砂川 陽一²⁾、諫田 泰成³⁾、森本 達也²⁾、
黒川 洵子¹⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 生体情報分子解析学分野、2) 静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、
3) 国立医薬品食品衛生研究所 薬理部

PUG-08 骨格筋自然免疫応答に着目した敗血症性差因子の探索

○笠原 颯太¹⁾、岩鶴 果奈¹⁾、安藤 侑馬¹⁾、清水 聡史¹⁾、児玉 昌美¹⁾、
永森 収志²⁾、高林 秀次³⁾、松田 直之⁴⁾、黒川 洵子¹⁾、坂本 多穂¹⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 生体情報分子解析学分野、
2) 東京慈恵会医科大学 医学部 SI 医学応用研究センター、
3) 浜松医科大学 光医学総合研医用動物資源支援部、
4) 名古屋大学 医学系研究科 総合医学専攻生体管理医学

PUG-09 クルクミン誘導体 GO-Y022 はクルクミンよりも低用量で 心不全抑制効果を示した

○品川 統也¹⁾²⁾³⁾、平子 裕太¹⁾、清水 果奈¹⁾²⁾、船本 雅文¹⁾²⁾、川瀬 裕斗¹⁾、
鳴田 竜也¹⁾、砂川 陽一¹⁾²⁾³⁾、刀坂 泰史¹⁾²⁾³⁾、浜辺 俊秀¹⁾、清水 聡史¹⁾²⁾、
柴田 浩行⁴⁾、小見山 麻紀²⁾、長谷川 浩二¹⁾²⁾、森本 達也¹⁾²⁾³⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、
2) 国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター 展開医療研究部、
3) 静岡県立総合病院 臨床研究部、4) 秋田大学 医学系研究科 臨床腫瘍学講座

PUG-10 オオイタドリ若芽エキスはラット心筋梗塞モデルの心不全の進展を抑制した

○坂 侑子¹⁾、砂川 陽一¹⁾²⁾³⁾、船本 雅文¹⁾²⁾、前川 健也¹⁾、川瀬 裕斗¹⁾、
鳴田 竜也¹⁾、浜辺 俊秀¹⁾、刀坂 泰史¹⁾²⁾³⁾、長谷川 浩二¹⁾²⁾、森本 達也¹⁾²⁾³⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、
2) 国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター 展開医療研究部、
3) 静岡県立総合病院 臨床研究部

PUG-11 アルギニンメチルトランスフェラーゼ化酵素 PRMT5 阻害剤と リジンメチル化酵素 MLL1 阻害剤は肺線維芽細胞から 筋線維芽細胞への分化を抑制する

○平井 千晴¹⁾、刀坂 泰史¹⁾²⁾³⁾、羽川 菜摘¹⁾、鳴田 竜也¹⁾、川瀬 裕斗¹⁾、
砂川 陽一¹⁾²⁾³⁾、浜辺 俊秀¹⁾、長谷川 浩二¹⁾²⁾、森本 達也¹⁾²⁾³⁾

1) 静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、
2) 国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター 展開医療研究部、
3) 静岡県立総合病院 臨床研究部

PG-01 ショウガ抽出物である 6-shogaol は圧負荷心不全モデルマウスの心機能の低下を抑制した

○川瀬 裕斗¹⁾、清水 果奈¹⁾²⁾、船本 雅史¹⁾²⁾、砂川 陽一¹⁾²⁾³⁾、刀坂 泰史¹⁾²⁾³⁾、
浜辺 俊秀¹⁾、清水 聡史¹⁾²⁾、鳴田 竜也¹⁾、小見山 麻紀²⁾、長谷川 浩二¹⁾²⁾、
森本 達也¹⁾²⁾³⁾

- 1) 静岡県立大学 薬学部 分子病態学分野、
2) 国立病院機構京都医療センター 臨床研究センター 展開医療研究部、
3) 静岡県立総合病院 臨床研究部

PG-02 Supersulfide production via CARS2 contributes to myocardial ischemic stress resistance

○湯 肖康¹⁾、下田 翔²⁾³⁾、西村 明幸¹⁾²⁾、守田 匡伸⁴⁾、赤池 孝章⁴⁾、
西田 基宏¹⁾²⁾³⁾

- 1) 総合研究大学院大学 生理科学専攻、2) 生理学研究所 心循環シグナル研究部門、
3) 九州大学大学院 薬学研究院 生理学分野、4) 東北大学大学院 医学系研究科 環境医学分野

PG-03 転写因子 GATA4 の多量体形成は心筋細胞肥大反応を制御する

○須藤 優¹⁾、塚部 凌輔¹⁾、川瀬 裕斗¹⁾、清水 聡史¹⁾、浜辺 俊秀¹⁾²⁾³⁾、
砂川 陽一¹⁾²⁾³⁾、船本 雅文¹⁾²⁾、清水 果奈¹⁾、鳴田 竜也¹⁾、刀坂 泰史¹⁾²⁾³⁾、
長谷川 浩二¹⁾²⁾、森本 達也¹⁾²⁾³⁾

- 1) 静岡県立大学院 薬食生命科学総合学府 分子病態学講座、
2) 国立病院機構 京都医療センター 臨床研究センター 展開医療研究部、3) 静岡県立総合病院

PG-04 心筋特異的 p300BP1 ノックアウトは圧負荷による心筋肥大及び心不全の進展を軽減させた

○鈴木 悠斗¹⁾、砂川 陽一¹⁾²⁾³⁾、石間 彩花¹⁾、川瀬 裕斗¹⁾、鳴田 竜也¹⁾、
浜辺 俊秀¹⁾²⁾³⁾、刀坂 泰史¹⁾²⁾³⁾、船本 雅文¹⁾²⁾、長谷川 浩二¹⁾²⁾、
森本 達也¹⁾²⁾³⁾

- 1) 静岡県立大学 薬学部 分子病態学講座、2) 国立病院機構 京都医療センター 展開医療研究部、
3) 静岡県立総合病院

PG-05 ペーシング刺激によるヒト iPS 細胞由来心筋細胞の電気生理学的変化への寄与

○佐藤 隆至¹⁾、新津 宗馬¹⁾、坂本 多穂¹⁾、清水 聡史¹⁾、児玉 昌美¹⁾、
西村 明幸²⁾、諫田 泰成³⁾、西田 基宏²⁾⁴⁾、渡邊 泰秀¹⁾、黒川 洵子¹⁾

- 1) 静岡県立大学 薬学部 生体情報分子解析学分野、2) 生理学研究所 心循環シグナル研究部門、
3) 国立医薬品食品衛生研究所 薬理部、4) 九州大学大学院 薬学研究院 生理学分野

PG-06 ヒト肺動脈平滑筋細胞におけるニコチンの影響

○中浜 光哉¹⁾、山村 彩²⁾、近藤 るびい¹⁾、鈴木 良明¹⁾、山村 寿男¹⁾

- 1) 名古屋市立大学大学院 薬学研究科 細胞分子薬効解析分野、2) 愛知医科大学 医学部 生理学講座

**PG-07 遺伝子改変モデルマウスを用いた
免疫チェックポイント阻害剤関連心筋炎モデルの構築研究**

○運天 拓人¹⁾²⁾、内田 和志¹⁾²⁾、新村 貴博¹⁾³⁾、合田 光寛¹⁾²⁾、八木 健太¹⁾³⁾、
相澤 風花¹⁾²⁾、川田 敬²⁾⁴⁾、濱野 裕章⁵⁾、石澤 有紀¹⁾⁶⁾、座間味 義人⁵⁾、
石澤 啓介¹⁾²⁾³⁾

1) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 臨床薬理学分野、2) 徳島大学病院 薬剤部、
3) 徳島大学病院 総合臨床研究センター、
4) 徳島大学大学院 医歯薬学研究部 臨床薬学実務教育学分野、5) 岡山大学病院 薬剤部、
6) 田岡病院 総合診療科

13:55～14:35 **特別講演Ⅰ**

B会場(10F 1001)

座長：吉栖 正典(奈良県立医科大学)

**SL-01 非コードRNA、ATPを標的とした
循環器疾患のトランスレーショナルリサーチ**

尾野 亘(京都大学大学院 医学研究科 循環器内科学)

14:35～15:15 **特別講演Ⅱ**

B会場(10F 1001)

座長：黒川 洵子(静岡県立大学)

SL-02 性ホルモンと健康長寿

秋下 雅弘(東京都健康長寿医療センター)

15:30～17:30 **企画シンポジウム**

B会場(10F 1001)

座長：西田 基宏(九州大学)
諫田 泰成(国立医薬品食品衛生研究所)

[健康長寿にむけた循環薬理学の新展開]

SY-01 血管平滑筋 NCXs：肺動脈性肺高血圧症の新たな治療標的

○喜多 紗斗美¹⁾²⁾、岩本 隆宏²⁾
1) 徳島文理大・薬・薬理、2) 福岡大・医・薬理

SY-02 心房細動の発症機序解明と有病予測への応用

○笹野 哲郎
東京科学大学大学院 医歯学総合研究科 循環制御内科学分野

SY-03 心不全に対する次世代の治療法開発

○清水 逸平

国立循環器病研究センター 研究所 心血管老化制御部／病院 心不全・移植部門

SY-04 ヒト iPS 細胞を用いた心筋再生と疾患研究のための基盤技術開発

○遠山 周吾

藤田医科大学東京 先端医療研究センター

SY-05 細胞内の超硫黄代謝に着目した心不全治療戦略

○西田 基宏¹⁾²⁾³⁾

1)九州大学大学院 薬学研究院 生理学分野、

2)自然科学研究機構生理学研究所(生命創成探究センター) 心循環シグナル研究部門、

3)総合研究大学院大学

17:30～17:45

閉会式・挨拶

B 会場(10F 1001)

当番幹事：黒川 洵子(静岡県立大学)

特別講演

企画シンポジウム

ランチョンセミナー

YIA 候補演題

YIA 学部生 ポスター

YIA 大学院生 ポスター

一般演題

口頭発表

ポスター発表

表紙の絵について

「梅雨の晴れ間」

犬塚 勉 作

公式ホームページ：<https://www.inzka.net/>

作者の画家・犬塚勉先生は、ありのままの自然の姿を多くの絵画の作品として私たちに残してくださいました。本学会当番幹事・黒川にとっては、小学校時代に図工を教わった恩師です。本会のポスターと表紙に本画像を使用するにあたり、犬塚先生の絵の所有者である犬塚陽子夫人から許諾をいただきました。空の向こうで、犬塚先生が喜んでくださることを祈っております。

第34回日本循環薬理学会 口演要旨集

当番幹事：黒川 洵子

事務局：静岡県立大学薬学部 生体情報分子解析学分野

事務局長：坂本 多穂

〒422-8002 静岡市駿河区谷田52-1

TEL：054-264-5773 FAX：054-264-5779

E-mail：34thjacp@gmail.com

出版：株式会社セカンド

〒862-0950 熊本市中央区水前寺4-39-11 ヤマウチビル1F

TEL：096-382-7793 FAX：096-386-2025

<https://secand.jp/>